



7月7日に行われた「井川町消防団 小型ポンプ操法大会」競技での一コマ。各分団を代表する団員らが日頃、積み重ねてきた消防技術を競い合いました。

# 統計で見る町のかたち①

## 人口減社会を迎えた地域で

町の将来推計人口 約20年後には約4千人を下回る見通し

### 自治体規模の礎、人口を考える

平成22年10月に実施した国勢調査の集計結果に基づき、国立社会保障・人口問題研究所が取りまとめ公表した「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」によると、日本全体で人口減少の傾向が一層強まるとされています。とりわけ、若年世代の未婚化や晩婚化に加え、既婚夫婦でも価値観の多様化による出生行動の変化などに起因する出生率の低下が顕著に表われており、その傾向は今後も続くものと推測されています。

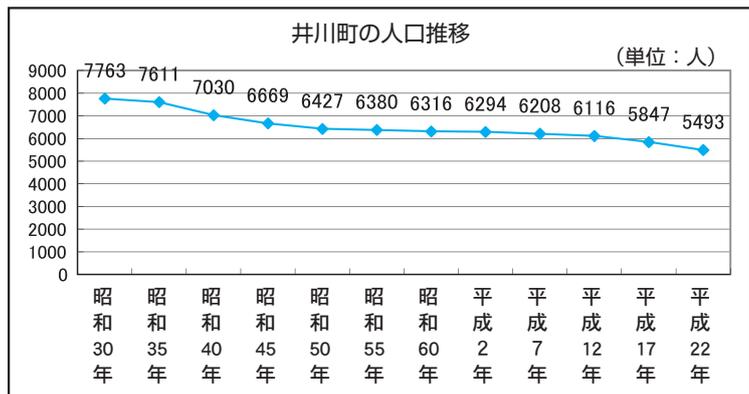
ご承知のとおり、これまでも本町を含む秋田県においては、こうした少子化の影響に加え、大学等進学や就労機会を求める若年者の県外流出が問題視されて久しく、人口の減少速度に拍車をかけてきたのが現状です。

その一方、生活様式の変様や医療水準が上がったことなどから、平均寿命が延び、老いてもなお充実したライフスタイルを

享受される方々が増えたほか、それに伴って人口に対する高齢者の割合が高まってきたこともまた周知の事実です。

また周知の事実です。

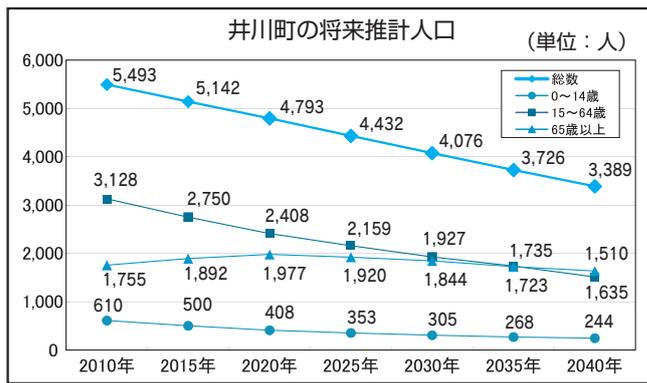
本紙では、自治体規模を表わす基礎数値・人口について、これまでの変遷と将来像を統計数値から展望してみます。



### これまでの町の人口の動き

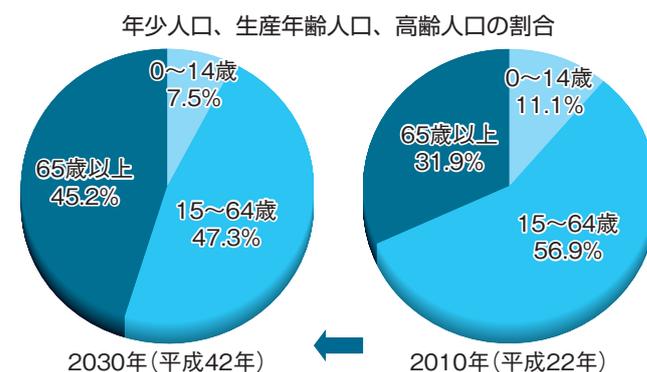
町の人口は、統計の記録上、旧上井河村と旧下井河村が合併した昭和30年当時の7,763人が最も多く、それ以降、急速な進展を遂げた社会経済成長と時期を重ねて若年労働者が町内を離れ、昭和50年までの20年間で1,336人（年平均66・8人）減少して6,427人。その後は平成12年までの25年間で3,111人（年平均12・4人）減少し、6,116人へと緩やかな変動カーブを描いて推移。翌国勢調査年の平成17年に6,000人を割り込んだのを境にして再度、減少速度を増し、平成22年国勢調査では5,493人となり、平成12年からの10年間で623人（年平均62・3人）の減となっております。

そのうち、自然動態（出生と死亡）から人口の変化を見てみると、第2次ベビーブームを中心に据えた昭和40年代後半は、年間の出生数が1,000人前後であったのに対して死亡数はその半数の50人程。その後は出生数が微減しつつも死亡数を上回って推移してきましたが、昭和59年に初めて出生数と死亡数とが年間50人程で横並びして以後、



昭和60年から平成7年頃までは多少の上下動はあったものの、平均してほぼ同程度で経過してきました。

しかし、平成8年から10年にかけて、年間の出生数が40人を下回る状態が続いた一方で、死亡数が年間50人ペースから60人ペースに増加。なお、付随して町の高齢化率が20%を超えたのもこの頃でした。それ以降は、死亡数が出生数を上回り続け、かつ、その差を急速に広げてきており、ここ最近5か年の年間平均人数は、出生者数が28・6人であるのに対して、死亡者数は79・2人となっております。



社会動態（転入と転出）から人口の変動を見てみると、転入及び転出者ともに刻々と変化する社会背景の下で、年代ごとに差は生じるものの、過去20年を平均すると転入者1に対して転出者は1・1となり、差し引きすると自然動態と同様に人口を減少させる傾向にあります。

ちなみに、町全体の人口に対する異動者の割合を過去20年の平均値で算出すると、一年間当りの転入者は町の人口に対して約2・3割（人口6千人規模で約1,380人）、転出者は約2・6割（同じく約1,560人）となります。

## これからの町の人口の動き

人口ピラミッドとは、男女別に年齢区分ごとの人口を表したグラフのことですが、その名が示すとおり若年者が多く、高齢者が少ない正三角形を描いていることが理想とされています。

昭和30年は、戦後のベビーブーム、後に団塊の世代と呼ばれる方々が低年齢層を占めて、0～14歳人口割合は39・1割、15～64歳の生産年齢人口割合は57・4割、65歳以上高齢者割合はわずかに3・5割にしか過ぎませんでした。これが現在では

0～14歳が11・1割、15～64歳が56・9割、65歳以上が31・9割となっています。

では、将来の町の人口はどのように変化するのでしょうか。平成22年10月実施の国勢調査結果に基づくと同調査から20年後の平成42年には4076人（1417人（25・8割）減）となり、各年代の構成割合では0～14歳が7・5割、15～64歳が47・3割、65歳以上が45・2割になるとの推計値が公表されました。現状では今後、都市部、農村部を問わず日本全域が人口減少へシフト、平成22年国勢調査で

1億2806万人の総人口が20年後には1億1662万人（8・9割減）となると推計されており、この傾向は一層加速していくものと予測されています。

一般に少子高齢化を伴う人口の減少が社会にもたらす影響として言われていることは、①労働力人口の減少による経済成長の低迷、②人口減に伴う消費縮小など地域経済の停滞、③地方自治体においては地方交付税及び税収の減少による財政規模の縮小、④高齢化の進行による医療や福祉を含む社会保障費の増大、④行政による住民サービス

水準を維持することが困難となるおそれ等が上げられます。

しかし、これら一般論に加え、最も危惧されることは、日本社会が、かつて誰も経験したことのない人口減社会を迎えるということではないでしょうか。

少子化による学校教育への影響、増大する高齢者を支える仕組み（制度）の再構築、生産年齢人口が減少する中でも維持し続けなくてはならない社会経済、地域においてもコミュニティや支え合いの仕組みを維持できるのか、高齢期の生活設計を見直し、社会参画する仕組みを

早急に構築する必要があることなど、あらゆる面で大きな変革が必要とされています。しかもそれはいつかではなく、10年後、20年後という近い将来に待ち受けている現実なのです。

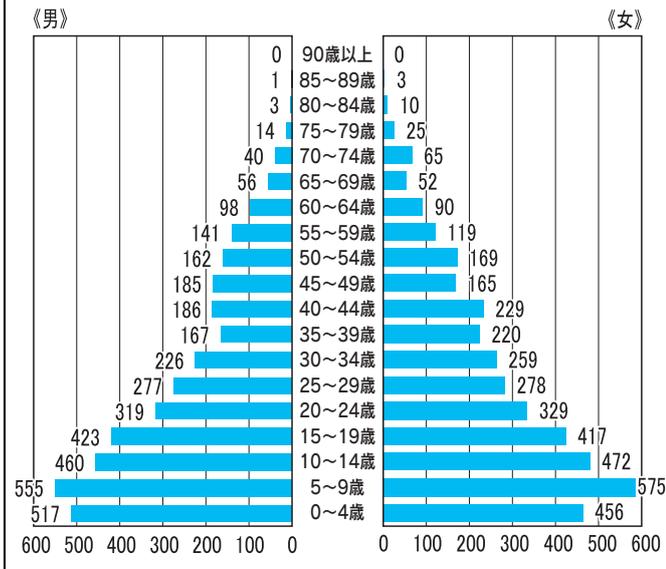
次号では人口減を迎える地域社会のあり方について掘り下げていきます。

### 【出典・引用について】

- ・ 国勢調査報告／総務省統計局
- ・ 日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）／国立社会保障・人口問題研究所
- ・ 年齢別人口流動調査／井川町役場町民課調べ

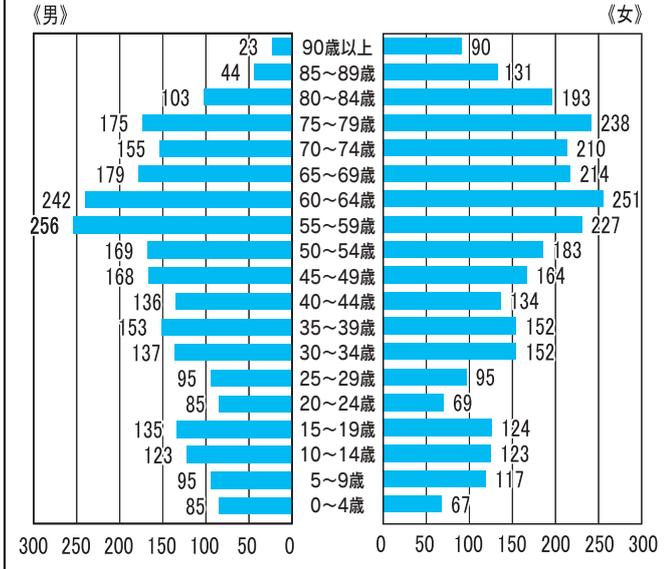
1955年（昭和30年）年齢別人口の内訳

（単位：人）



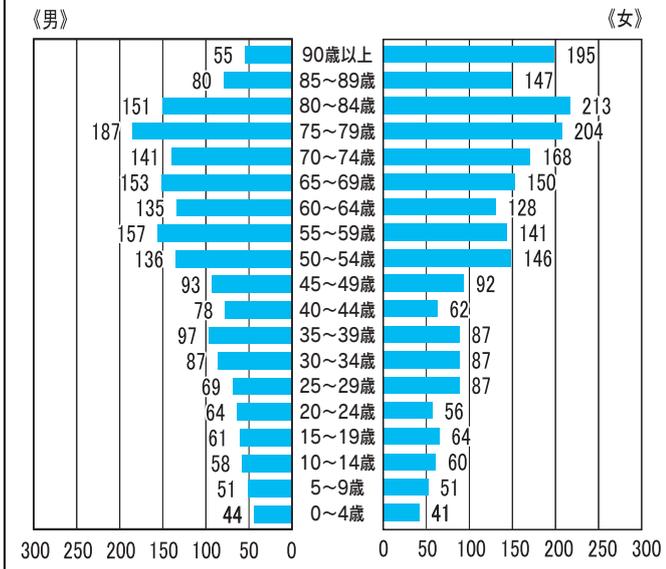
2010年（平成22年）年齢別人口の内訳

（単位：人）



2030年（平成42年）年齢別人口推計の内訳

（単位：人）



# 平成24年度 国民健康保険医療費の状況をお知らせします

## 国民健康保険制度について

国民健康保険（以下「国保」と言います。）をはじめとする医療保険制度は、いつ起こるか分からない病気やけがに備えて、加入者がお金を出し合い、必要な医療費に充てる相互扶助の役割を担っています。

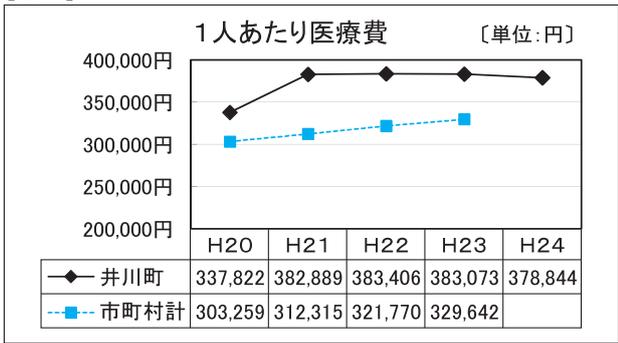
職場の医療保険（健保組合や共済組合等）に加入している方や後期高齢者医療制度に加入している方、生活保護による医療費扶助を受けている世帯以外の方は、国保の加入者（被保険者）となります。国保の運営にあたっては加入者から負担いただく保険税と公費からの補助金等を財源として、お住まいの市区町村が運営主体となります。

なお、平成25年3月末現在の井川町国保の一般被保険者数は1,026人（前年度末比47人減）、退職者医療被保険者数は141人（同5人増）で合わせて1,167人（同42人減）が国保加入者となり、全町民の約22・1割を占めています。

## 医療費の状況を知ろう

【表1】は一般被保険者一人当りに係る一年間の医療費を示したものです。24年度は約37万8千円で、21年度からほぼ横ばいで推移してきておりますが、県内市町村の医療費平均額と比較してみると、本町はここ数年来、高い状況が続いていることが分かります。

【表1】



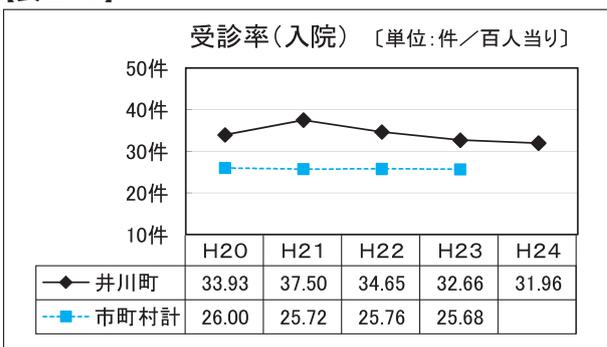
## 【表2】は入院および入院外

（外来診療や薬剤処方など）の受診率（※被保険者百人当りの受診件数）を示したものです。この数値が高いほど国保医療費も上がる傾向にあります。24年度は前年と比べ、入院及び入院外診療に対する受診率ともに減少しておりますが、県内市町村の平均値と比較すると、依然として高い数値となっております。

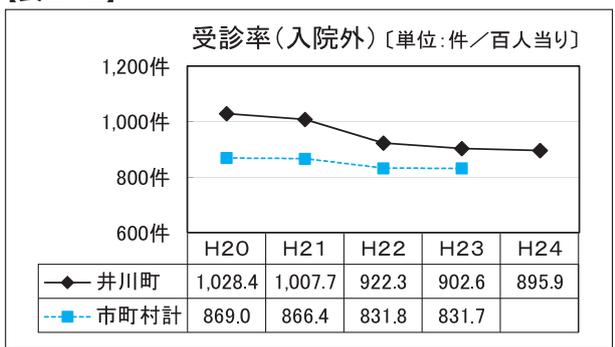
## 【表3】は一日当りの診療費

（※診療費を診療日数で割り返したものを）を示したものです。この数値も受診率と同様に国保医療費の増減に比例する傾向があります。24年度は入院、入院外診療に係る費用ともに、前年より増加しています。県内市町村の平均額と比較すると入院に伴う診療費は低く、入院外診療費は高い状態が続いています。これらのことから、診療回数（日数）は減少しつつある一方で診療費は増加していることが明かとなり、1回の診療に係る医療費が高額となってきている現状が表われています。

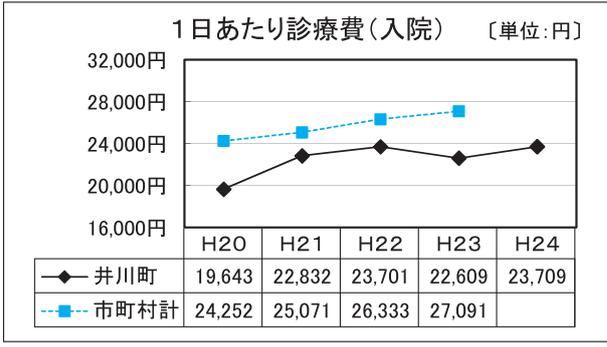
【表2-1】



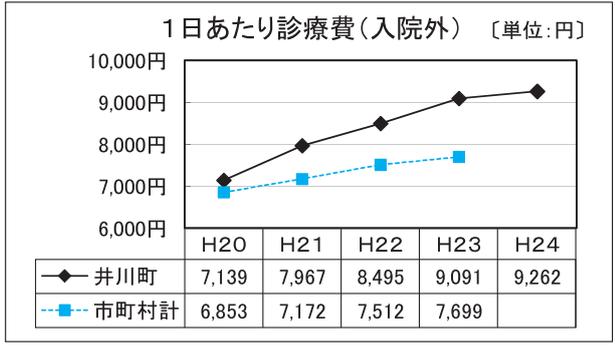
【表2-2】



【表3-1】



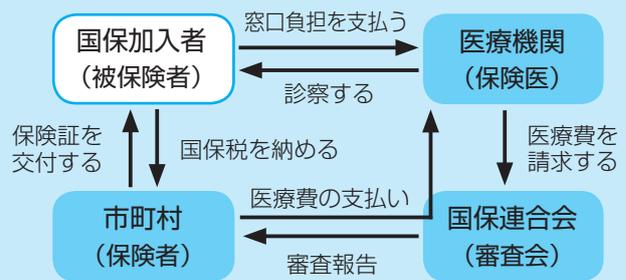
【表3-2】



医療費や受診率が高い要因には、国による診療報酬の改定が行われたことや高度な医療技術が一般に普及してきたこと、先進医療費の保険適用などといった要因に加え、高齢者割合が高いことや生活習慣病等慢性疾患患者が増加傾向にあるといった地域特性が上げられます。

また、このほかにも比較的軽い症状であっても最初に大きな総合病院を受診して様々な検査を受けていたり、患者自らが必要以上に薬をほしがると、受診者の医療へのかかり方も医療費を高騰させる要因となっていると考えられています。

### 国民健康保険の医療費支払いのしくみ



現代社会において、医療は私たちの健康を支える重要な技術の一つであることに変わりありませんが、必要不可欠な医療であるからこそ、みなさん自身が医療との関わり方を見直しながら、健康で充実した毎日を送っていききたいものです。

### 医療費の抑制に向けて

私たちが診療を受けたり、投薬の処方を受けた際、医療機関等の窓口で支払うお金は、医療費の一部（1割～3割）で、残りは国保で負担しています。医療費が増えるということは、医療保険を運営する側（保険者）に

おいても、制度を維持するため財源を確保することが必要となり、すなわち国保加入者から納めていただく国保税負担の増大に直結してしまいます。そのため、一人々々が医療に対する意識を改めて、医療費の抑制につなげていく必要があります。

### ○かかりつけ医を持ちましょう

身体の状態や病歴などを良く知る医師をかかりつけ医とすることで、一つの症状だけでなく身体全体のバランスを考慮した診察をもらえるほか、健康管理のアドバイスを受けることができます。

### ○重複受診はやめましょう

症状が改善しないからといって一つの症状で複数の医療機関をわたり歩くことも、医療費が高騰する要因となっています。

### ○定期的に健診を受けましょう

職場等で行われる健診のほかにも、年に一度、町で実施する循環器健診を受診しましょう。

また、検査結果には必ず目を通して身体の状態をよく知り、健康管理に役立てましょう。

### 【国民健康保険の問い合わせ】

井川町役場 町民課 健康福祉班  
電話（874）4417／有線4437

高齢の男性の出不精を何とか解消できないものか—ここ何年来的課題である。地域の小集会であれ、高齢大学や老人クラブ大会などの全町規模の行事であれ、例外なく参加者は女性が圧倒する。こうした集会では男性を引っ張り出すうまい知恵はないものか、と問うのが最近の私の口ぐせになっている。

朝日新聞のコラムが高齢で独り暮らしの男性が孤立する危険性を指摘している。国立社会保険・人口問題研究所の「生活と支え合いに関する調査」の日常



## 町長日記抄

### 齋藤正寧

の会話の多寡のデータを踏まえ「電話も含め、毎日する人がもちろん圧倒的だ。一方で、2週間1回以下しか話をしない人も全体の2割いて、65歳以上の

独居の男性に限ると17割もの人がほとんど人に接していない。同じ年齢層の独居の女性では4割だから違いは歴然だ」と記している。この調査は世帯構成

と家計の実態、家族や地域の人々とのつながりや支え合い、個人の社会・経済的な活動など調査したもの。コラムは続けて調査担当者の「男性は人間関係

を職場に頼りがちなので、退職後に新たな関係をなかなか作りにくい。そこが地域に密着しつつ生涯を送る人が多い女性との違いではないか」との言を紹介

している。耳の痛い指摘だ、とも述べている。先月開催された老人クラブ大会で「テレビが生きがいという人も多い。相撲も楽しめるし、世界の動きも瞬時に見られるが

…」との山崎老く連会長さんのあいさつがあった。日常的に会話もなく、隣近所とのあいさつもない生活は想像しづらいが、現実には独り暮らしの男性の高齢者の17割が「無言の行」の生活をしている。多彩な番組に笑いこぼし、涙を流すこともできるテレビが生きがいというも分

からないではない。だが、人とふれ合い、生身の息吹を感じ、世間の面倒と関わってこそ生きている実感のある生活ではないか。

調査は看病や介護などで頼る人がいるかどうかも年齢、性差、所得、世帯構成などで分析しているが、ここでも高齢・男性の独居は頼れる人がいない2割、人には頼れないが17割と突出している。テレビも悪くはないが、積極的に外へ出て、人生を楽しむ術を学ぶべきではないか。

地域防災と安全安心を守る

## 井川町消防団

### 中継送水操作・駆付訓練講習会 小型ポンプ操法・規律訓練大会

7月7日(日) / 浜井川地区運動広場ほか



井川町消防団による中継送水訓練・駆付け訓練講習会及び小型ポンプ操法・規律訓練大会が行われました。この競技大会は、地域の消防活動に従事する消防団員が日頃の訓練の成果を発表し、消防操法技術の向上と士気高揚を図り、地域防災体制を強化することを目的に毎年行われているものです。

午前中の中継送水操作・駆付訓練講習会では、海老沢町内で火災が発生した状況を想定し、各団員の駆付けや中継送水に重点を置いた訓練を実施。作業のひとつ一つを確認し合いながら、迅速かつ的確に作業が進められていました。

#### 日頃の訓練の成果を競い合う

午後からは浜井川地区運動広場にて小型ポンプ操法・規律訓練大会競技が行われ、各分団の代表らが訓練の成果を競い合いました。

厚い雲に覆われ、湿度が高い天候下での競技にもかかわらず、各分団を代表する団員たちは、きびきびとした動作で日頃積み重ねた練習の成果を存分に発揮し、互いの消防技術を競い合いました。

なお、各競技の結果は、次のとおりです。

#### 【競技の結果】

##### □小型ポンプ操法の部

- 第1位 第2分団
- 第2位 第4分団
- 第3位 第7分団

##### □小型ポンプ操法(個人賞)

- 指揮者 松田 総(第2分団)
- 一番員 遠間 功(第2分団)
- 二番員 山崎 章悦(第8分団)
- 三番員 鷲谷 直樹(第4分団)

##### □規律訓練の部

- 第1位 第8分団
- 第2位 第3分団
- 第3位 第7分団



#### 参議院議員

#### 通常総選挙の結果

7月21日に行なわれた参議院議員通常選挙の開票の結果を、お知らせします。

##### □投票者の内訳

有権者数 4,495人  
投票者数 2,656人  
投票率 59.09%

##### □秋田県選出議員の得票数

なかいずみ 松司 1,485票  
佐竹 良夫 1,69票  
西野 あきら 40票  
松浦 ダイゴ 900票  
無効票 62票

##### □比例代表選出選挙の得票数

みんなの党 90,333票  
民 主 党 394票  
新党大地 4票  
社会民主党 53票  
生活の党 54票  
みどりの風 5,076票  
自由民主党 1,091,923票  
日本共産党 147票  
公 明 党 446,666票  
緑の党(リーンズ・ジャパン) 6票  
日本維新の会 227票  
幸福実現党 6票  
無効票 130票  
持帰りその他 1票

※政党得票並びに名簿記載者得票の合計数を記載しています。

## 街のいい顔み~つけた!



### 伝言板

みんなと楽しく活動してみませんか

#### 「町民トレッキング」

花の百名山として親しまれている「森吉山」は、標高 1,454 m で、秋田駒ヶ岳、岩手山、日本海、鳥海山を望むことができるほか、稚児平や山人平などの花畑を堪能できる場所も数多く存在します。

様々な登山コースがありますが、今回トレッキングを実施するコースは、車の回送の必要がなく、普段ではなかなか体験することができない奥森吉方面のヒバクラ岳コースから様田コースを縦走し、可憐に咲き誇る高山植物群を楽しめます。

□日 時 9月8日(日) 午前6時50分 受付開始  
午前7時 出発

- 集合場所 井川町公民館
- 行き先 北秋田市・森吉山
- 募集人数 15人
- 参加費 800円(写真、保険料等として)
- ※定員になり次第締め切ります。

#### 「桑名旗争奪全町野球大会」

選手も応援される方も、

地域をあげて、みんなで楽しみましょう!

- 日 時 8月14日(水) 午前8時から
- 会場 町民球場、井川中学校グラウンド
- 内容 ①町内会対抗の野球大会  
②1試合5回、もしくは1時間を超えない時間とします。
- その他 8月6日(火)に組合わせ抽選会を行いますが、棄権チームがあった場合は時間を繰り上げて試合を行います。

「伝言板」掲載の行事および活動への参加申し込み、お問い合わせは、井川町教育委員会生涯学習班へ  
電話 018-874-4422 / 有線 4443

# 生涯学習 だより

井川町教育委員会  
生涯学習班

TEL(874)4422 有線4443

#### 「井川町成人式」

久しぶりに会う同級生。ちょっと大人っぽくなった姿にドキドキしたり。やっぱり、ふるさとの仲間、同級生っていいね。

- 日 時 8月15日(木) 午前10時から
- 会場 井川町公民館
- 対象 平成5年4月2日

～平成6年4月1日生まれの方

- 内容 式典(二十歳の提言、記念講演等)、記念写真撮影ほか

#### 「全町盆踊り大会」

みんなで楽しく踊ろう!

お楽しみ抽選会もあります!

- 日 時 8月17日(土)  
午後7時～午後7時30分受付
- 会場 日本国花苑(雨天時・町民体育館)
- 表彰 「子どもの部」と「一般の部」で色々な賞を用意しています。

※その他にも、お楽しみ抽選会にて、たくさんの賞品を準備しております。地域のみなさん、誘い合って多数参加してください。

※郷土の盆踊りを子どもたちに伝えるためにも、子どもから高齢者まで大勢参加して、みんなで大きな踊りの輪をつくりましょう。

#### 8月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	7日、21日、28日(水) 初級コース 18:30から 中級コース 19:30から	井川町公民館
和太鼓サークル	10日、24日 17:00～	井川町公民館



7/4

第22回 老人グラウンドゴルフ大会の結果

- 【団体の部】優勝 泉岳老人クラブ
- 2位 街道老人クラブ
- 3位 小今戸長生会老人クラブ
- 【個人(男性)】優勝 渡部正三郎さん(泉岳)
- 2位 遠藤文太郎さん(小今戸)
- 3位 丸田 久男さん(街道)
- 【個人(女性)】優勝 土橋 鈴子さん(街道)
- 2位 伊藤 ユキさん(今戸)
- 3位 鎌田 良子さん(小今戸)



7/6

深緑の白神山地で汗を流す  
自然ウォーキング

この日、八峰町・留山にて自然ウォーキングが行われ、18名の参加者たちが緑深まった白神山地を満喫しました。通常、標高400m超周辺に自生するブナが標高200m弱地点で見られるなど散策感覚で楽しめるコースとあって、1時間半を掛けゆっくりと一周。多くのマイナスイオンを浴びて、心も体もリフレッシュした一日となりました。



7/17

地域で支える犯罪の無い明るい社会  
社会を明るくする運動街頭宣伝

7月は、社会を明るくする運動強調月間です。期間中は、保護司や更生保護女性会、民生児童委員協議会等の団体が連携し、明るい地域社会の実現に向けて啓発活動が実施されます。

この日は夕刻の買い物客で賑わう町内の大型スーパー駐車場で街頭宣伝が行なわれ、行き交う人々へチラシ等を配布し、犯罪の無い安全で明るい社会づくりを呼びかけました。



7/20

元気なかけ声で「ワッショイ！」  
こどもセンター夕涼み会

夕暮れ時の午後6時半、井川こどもセンターでは“夕涼み会”が行われ、家族や地域の方々など大勢が園庭に集いました。

涼やかな浴衣や甚平を身にまとった園児たちが、老人クラブ連合会員お手製の御神輿を担ぎ「ワッショイ！」のかけ声で園庭を回って場を盛り上げた後、遊戯や歌を披露。来場者と共に笑顔溢れる夏夜のひとときを過ごしました。

7/19

### 笑顔あふれ、互いの健康を喜び合う

#### 井川町老人クラブ大会

この日、第49回井川町老人クラブ大会が農村環境改善センターで行われ、300人余の会員が会場いっぱい集いました。式典では、日頃から精力的に高齢者の社会参画活動を推進され、会の発展に功績のあった方々へ、山崎養悦井川町老人クラブ連合会長より表彰状等が贈られました。

昼食後は、お待ちかねの芸能発表が催され、各クラブから、より選ばれた方々が自慢の歌や踊り、グループによる寸劇を披露。拍手と笑い声があふれる和やかな雰囲気の中、出席者相互に健康長寿を喜び合っているかのようでした。

#### 【功労者表彰状】

菅生嘉津雄さん（大 麦）、菅生 光夫さん（大 麦）、  
小林 シミさん（館寿会）、佐藤吉五郎さん（赤 沢）、  
三戸 兼蔵さん（今 戸）、鎌田 良子さん（小今戸）、  
藤田 武夫さん（田 中）、八柳徳三郎さん（羽 立）、  
伊藤 永吉さん（上 村）

#### 【功労者感謝状】

小林 政子さん（館寿会）、小武海ミチさん（新屋敷）、  
館岡ツナエさん（海老沢）



## スポーツの結果です

7/13~15

### 全県中学校総合体育大会

#### 【柔道】

男子個人

55キ級 第3位 長嶋 朋希

（東北大会へ出場）

81キ級 第3位 菅生 颯太

（東北大会へ出場）

#### 【フencing】

女子フルーレ個人

第3位 八柳 沙耶

（東北大会へ出場）

7/28

### 落語家・桂三若氏、秋田情熱ひとり会

秋田お笑い大使として県内外へ、秋田の魅力を発信されている落語家・桂三若氏の「秋田情熱ひとり会」が農村環境改善センターを会場に行われました。この公演は同氏が県内25市町村ツアーとして企画した独演会をスーパーセンターアマノ井川店が開店15周年記念イベントの一つとして後援（入場無料）。約2時間の公演で落語のほか、町長との対談コーナーもあり、壇上上がった齋藤町長とのかけ合いで会場を盛り上げました。



7/29

### 大規模災害時の協力支援体制を確立

#### 災害時における協力協定締結式

このほど、ヤマト運輸(株)秋田主管支店（支店長末次龍一氏）と本町において、震災等大規模災害発生時の避難所への緊急輸送や物資拠点の運営等支援協力についての協定が取り交わされました。

日頃より、地域に密接した配送サービス事業を手がける同社と協力協定を締結したことにより、災害発生時の初動活動の円滑化が図られることが期待されます。



8月

# くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇  
毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス  
URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>  
ホームページに関すること  
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課	
町民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当

8月は、児童扶養手当・特別児童扶養手当の『現況届』提出月です

児童扶養手当もしくは特別児童扶養手当の支給を受けている方は、毎年8月に「現況届」の提出が必要です。

現在、これらの手当を受給されている方には、町より通知を送付しますので、お忘れなく提出をお願いします。

また、新たに手当支給の要件に該当する方は、8月8日(木)までに役場町民課へ申請してください。

現況届等の提出については次の日程で受付します。

### □受付日時

8月5日(月) 9時～16時  
" 7日(水) 9時～19時  
" 15日(木) 9時～19時

□会場 役場2階小会議室

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班  
電話(874) 4417 / 有線4432

## 「無料法律相談会」を開催します

一人で悩まずに、

まずは相談してください

悩みごと、心配ごと、困りごとなど、法律に関わる問題に関して、弁護士があなたのご相談に応じます。

相談は無料で、秘密は守られます。一人で悩みごとを抱え込まず、まずはお気軽に相談してみてください。

□日時 8月27日(火)

午前10時～午前11時30分まで

□会場 井川町農村環境改善センター

2階 農業研修室

※時間に限りがありますので、相談を希望される場合は事前に井川町社会福祉協議会に予約が必要です。

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会  
電話(874) 2611 / 有線4451

## 県税からのお知らせです

個人事業税(1期)の納期限は

9月2日(月)です

忘れずに最寄りの金融機関で期限内に納めましょう。口座振替をしている方は預金残高の確認をお願いします。

### 個人事業税の納付もぜひ口座振替で!

公共料金等の支払いと同じように、個人事業税も口座振替のご利用をおすすめします。わざわざ金融機関へお出かけになる手間が省けて、安全、確実です。

県内の銀行、信用金庫、労働金庫、信欄合、農協などに預貯金口座があれば、どなたでも利用できます。ただしゆうちょ銀行はご利用できません。詳しくは秋田地域振興局県税部までお問い合わせください。

【問い合わせ】秋田地域振興局 県税部  
電話018-8600-3331

## 「ばら剪定講習会」のお知らせ

□日時 8月4日(日)  
10時～11時30分  
□会場 日本国花苑バラ園  
※申込み不要。参加を希望する方は当日現地へお集まりください。

### 【問い合わせ】

井川町役場産業課 電話018-874-4418  
定住促進センター 電話018-874-2503

## 「定期救命講習」のお知らせ

□内容 AEDを用いた心肺蘇生法  
□日時 8月18日(日) 9時～12時  
(毎月第3日曜日に実施)  
□場所 湖東地区消防本部  
※講習は無料。受講を希望する方は前日までに申込みください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部  
電話018-874-2420

## 湖東地区行政一部事務組合／消防職員採用試験のご案内

□試験区分 高校卒消防職員

□採用予定人員 若干名

□受験資格

昭和63年4月2日から平成8年4月

1日までに生まれた者

□試験の方法

高校卒業程度の教養試験

(一般知識・知能)

□受付期間

8月7日(水)～8月28日(水)

□試験日

第1次試験 9月22日(日)

□試験会場 ノースアジア大学

(秋田市下北手桜字守沢46-1)

□申込用紙の請求

申込用紙は湖東地区消防本部総務課

へ請求してください。郵便で請求す

る場合は封筒の表に「職員採用試験

申込用紙請求」と朱書きし、140

円切手を貼った返信用封筒(A4)

を必ず同封してください。

※本採用試験の第1次試験は、秋田県

市町村職員採用統一試験として、秋

田県町村会に委託し実施します。

※詳細については、受験案内もしくは

消防本部ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】湖東地区消防本部総務課

電話(874)2420/有線4424

## 8月のカレンダー

4日(日) 全町子ども大会・夏まつり  
(井川町民体育館)

6日(火) 井川町戦没者追悼式  
(井川町農村環境改善センター)

14日(水) 桑名旗争奪全町野球大会  
(井川町民球場)

15日(木) 井川町成人式 (農村環境改善センター)

17日(土) 全町盆踊り大会 (日本国花苑広場)

26日(月) 農業委員会総会 (井川町役場会議室)

### 9月

4日(水) 井川町敬老式 (井川町民体育館)

## 井川町職員採用試験のご案内

①大学卒一般行政 (採用人員若干名)

□受験資格

(1) 昭和59年4月2日から平成4年

4月1日までに生まれた者で大学卒

または平成26年3月卒業見込みの者

(2) 平成4年4月2日以降に生まれ

た者で大学卒または平成26年3月に

卒業見込みの者

②短大高専卒／保健師(採用人員1名)

□受験資格 昭和49年4月2日以降に

生まれた者で保健師の資格を有する

者もしくは平成26年3月31日までに

同資格を取得見込みの者で、かつ介

護支援専門員の資格を有する者もし

くは平成26年3月31日までに同資格

を取得見込みの者。

③短大高専卒／保育士(採用人員1名)

□受験資格 昭和61年4月2日から平

成6年4月1日までに生まれた者で

保育士の資格を有する者もしくは平

成26年3月31日までに同資格を取得

見込みの者で、かつ幼稚園教諭免許

を有する者もしくは平成26年3月31

日までに同資格を取得見込みの者。

※ただし、各試験区分において卒業見

込みまたは資格取得を見込んで受験

した者が、平成26年3月31日までに

同資格を取得できなかったときは採

用される資格を失います。

【共通事項】

□受付期間

8月7日(水)～8月28日(水)

※申込み受付は、土曜・日曜日を除く

平日午前8時30分～午後5時まで。

※郵送の場合は8月28日午後5時まで

に届いたものに限り受付します。

□試験日

1次試験 9月22日(日)

2次試験等 1次試験合格者に通知

□試験会場 ノースアジア大学

(秋田市下北手桜字守沢46-1)

□申込用紙の請求 申込用紙等は役場

総務課へ請求してください。郵便で

請求する場合は、封筒の表に「職員

採用試験申込用紙請求」と朱書き

し、140円切手を貼った返信用封

筒(A4)を必ず同封してください。

□申込手続き 申込書および自己紹介

書に所要事項を全部記入、写真を添

付のうえ役場総務課に提出してくだ

さい。郵送の場合は「職員採用試験

申込」と封筒に朱書きし送付してく

ださい。

※本採用試験の1次試験は、秋田県市

町村職員採用統一試験として、秋田

県町村会に委託し実施します。

【問い合わせ】役場総務課 総務班

電話(874)4411/有線4577

## 「井川さくら駅」臨時職員募集

- 募集人員 1名
- 募集期間 8月7日(水)～20日(火)
- 業務内容 JR東日本から委託を受けた乗車券や定期券等の発券業務、ふるさと交流センター施設及び周辺の安全管理並びに清掃など環境保全業務等
- 待遇 6,000円/8時間当たり
- ※ 社会保険・厚生年金等有り
- 勤務時間 ①6時30分～14時30分、②12時30分～19時の交代勤務
- 雇用期間 平成25年9月下旬

～平成26年3月

【問い合わせ】役場総務課 総務班  
電話(874) 4411/有線4577

## 町公共施設等のお盆期間中の業務日程

施設名	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)
役場	○	○	○	○	○
診療所	○	×	×	×	○
定住促進センター	定休	△	○	○	○
国花苑施設	○	△	○	○	○
ゆうゆう	○	×	定休	×	○

※定住促進センター及び国花苑施設の8月13日の営業時間は午後5時までとなります。  
※診療所の診察は16日から通常どおり行います。  
※家庭ごみ収集はお盆期間中も通常どおり行います。

## 夏休み期間中も規則正しい生活を

- ◎規則正しい生活を送りましょう
- 夏休み期間中であっても、朝起きる時間や夜寝る時間を決めて、規則正しい生活を過ごしましょう。
- ◎帰宅時間を守りましょう！
- 小学生は午後5時、中学生は午後7時を目安に家に帰りましょう。
- 家族の方は、子どもたちが出かける時には行き先や帰りの時間を確かめるようにしてください。

## 夏休み期間中の公共施設の活用について

- ①井川町公民館図書室
- 開館時間 毎日午前9時～午後5時
- ②各児童館及び集会施設
- (今戸児童館・井内児童館・浜井川地区集会所・泉岳地区集会所・施田「ミニユニティセンター」)
- 開館時間 毎週火曜日～土曜日  
午前10時～午後6時
- ③町民プール(井川小学校プール)
- (夏休み期間は一般開放しています)
- 期間 8月25日(日)まで

※ただし、但し8月2日(貯水槽清掃)と12日(航空防除予定日)、お盆期間の13日(火)～15日(木)はお休みします。

□開場時間 午前9時～午後4時

【問い合わせ】井川町教育委員会  
電話(874) 4422/有線4443

## 献血へご協力をお願いします

- 献血日 8月6日(火)
- ①井川町健康センター  
9時30分～10時40分
- ②湖東地区消防本部  
11時00分～12時00分
- ③介護老人保健施設 翠香苑  
13時15分～14時30分
- ④スーパーセンターアマノ井川店  
14時50分～16時30分
- 献血の種類 全血献血  
(200ml/400ml)

【問い合わせ】井川町健康センター  
電話(874) 3300/有線4455

## 防衛省採用試験のご案内

防衛省では、平成25年度採用試験を次のとおり行います。

- 採用種目 自衛官候補生、一般曹候補生
- ・受験資格 18歳以上27歳未満
- ・受付期間 8月1日～9月6日
- 採用種目 航空学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学看護学科学科学生(自衛官コース)
- ・受験資格 高卒～21歳未満男女
- ・受付期間 9月5日～9月30日

【問い合わせ】自衛隊秋田募集案内所  
電話018-864-4992

## 駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421  
電話(874) 2345

## 夏場の交通安全につとめましょう

今年に入り、K(高齢者)、K(国道)、K(軽トラック)が関係する交通事故が多発しています。これから本格的な夏場を迎え、気温の高さや行楽に向かう開放感、疲労感からくる日中のぼんやり運転等、注意力の散漫が原因となる交通事故の発生が憂慮されます。

車を運転される方は、慣れた道だからと気を緩めず、必ずシートベルトを着用して安全運転につとめましょう。夕暮れ時や夜間に外出される歩行者の方は反射材を着用するなど身の回りの安全確保につとめましょう。

## 自転車での交通事故にも注意しよう

また、夏休みを迎えた子どもたちが日中、屋外で活動する機会が多くなる時期でもあります。子どもたちの交通事故の多くが自転車乗車中に起きています。自転車の安全な乗り方について家庭でよく指導をしてください。

運転者も、歩行者も「交通事故に遭わない」、「交通事故を起こさない」ように家族みんなで声をかけ合い、楽しい夏をお過ごしください。

# 見て！ みて！

## 司法書士による「無料相談会」を開催

秋田県司法書士会による相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。相談される際は事前予約が必要です。※毎月第3木曜日実施。  
 □日時 8月15日(木) 13:00-16:00  
 □会場 潟上市役所飯田川庁舎2階  
**【問い合わせ】** 井川町社会福祉協議会  
 電話 018-874-2610 / 有線 4451

## 「相続セミナー」及び

### 「相続無料相談会」を開催します

秋田県司法書士会では、「相続セミナー」「相続無料相談会」を開催します。  
 □内容 相続、遺言に関すること等について相談に応じます。  
 □日時 8月31日(土) 12:30受付  
 ①相続セミナー 13:00-14:30  
 ②無料相談会 14:30-16:00  
 □会場 秋田テルサ5階会議室  
**【問い合わせ】** 秋田県司法書士会  
 電話 018-824-0187

## 自然観察会・体験教室のご案内

□内容/日時  
 森林浴でストレス解消「自然観察会」  
 8月25日(日) 10時~12時  
 □場所 環境と文化のむら  
 (五城目町/野鳥の森)  
 ※参加費は無料です。要熱中症対策。  
**【申し込み・問い合わせ】**  
 秋田県環境と文化のむら  
 電話 018-852-2202

## 「就学や教育に関する相談会」

### 開催のお知らせ

□内容 子どもの発達や気になる行動への対応、就学に関して保護者を対象に教育相談に応じます。  
 □日時 8月19日(月) 9:00-16:30  
 □会場 秋田県総合教育センター  
 ※相談申込みは市町村教育委員会へ。  
**【問い合わせ】** 県教育庁特別支援教育課  
 電話 018-860-5135

## NTT 東日本から電話帳交換のお知らせ

N T T 東日本秋田支店では8月中旬に順次、新しい電話帳を各家庭・事業所へお届けします。現在お使いの電話帳はお届けの際に回収しますので配達員へお渡しください。ご不在等で配達員に電話帳を渡せなかった場合、タウンページセンターへご連絡いただければ後日、改めて回収にお伺いします。  
**【問い合わせ】** タウンページセンター  
 電話 0120-506-309

## 愛犬家のみなさまへ

### 東北電力からのお願い

近年、検針員がメーター(計量器)の検針の際に犬に吠えられて検針ができなかったり、犬に噛みつかれるなどの事故が後を絶たない状況です。愛犬家の皆さまにはぜひ愛犬の管理にご配慮いただき、円滑な検針と事故の未然防止にご理解とご協力をお願いします。  
**【問い合わせ】** 東北電力コールセンター  
 電話 0120-175-466

小竹花・中下村町内合同

## 「翠香苑夏まつり」

□日時 8月23日(金) 午後5時から  
 □場所 翠香苑駐車場

## 「桐ヶ丘・さくら苑夏まつり」

□日時 8月24日(土) 午後3時から  
 □場所 桐ヶ丘前広場

## 走行中のバス車内での

### 事故防止キャンペーンを実施中です

バスの走行中に席を離れると転倒など思わぬけがをする場合があります。お降りの際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席をお立ちください。バスは安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキをかけることがあります。満席でお立ちになる場合はつり革にしっかりおつかまりください。  
**【問い合わせ】** (総法人) 秋田県バス協会  
 電話 018-863-5349

## 自宅がキャンパス

### 「放送大学」10月入学の学生を募集

放送大学では平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。  
 □募集期限 8月31日(土)まで  
 □資料請求 放送大学ホームページ  
<http://www.ouj.ac.jp>  
 フリーダイヤル 0120-864-600  
**【問い合わせ】** 放送大学秋田学習センター  
 電話 018-831-1997

## ポリテクセンター秋田からのお知らせ

### 職業訓練受講生を募集しています

ポリテクセンター秋田では受講開始後約6か月間かけて早期再就職に必要な技能や知識を習得していただくため、「生産現場」の実態に即した職業訓練を実施しています。対象は公共職業安定所(ハローワーク)に求職登録している方。申込み期限は8月30日まで。  
**【問い合わせ】** ポリテクセンター秋田  
 電話 018-873-3178

## 図書カードが当たる

## 広報クイズ

No. 264

### ◆今月の問題

① 20年後(平成42年)の井川町の将来推計人口は何人でしょうか?

② 井川町消防団/小型ポンプ操法大会で第1位となったのは第○分団でしたか?

### ◆応募の方法

ハガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

### ◆あて先

〒018-11596

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場総務課広報担当まで

◆しめきり 8月20日(火) 消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方へ図書カードをプレゼントします。

前回の答えは、①321人、②7月21日でした。

平成25年秋田県飲酒運転追放競争

(平成25年6月末現在)

▽井川町 第25位 / 全県25市町村中  
 (酒気帯び運転1件、酒酔い運転0件)

※飲酒運転追放競争は毎年1月から12月までの期間で県内25市町村ごとの飲酒運転検挙者数及び交通死亡事故件数を点数化し競うもので、この順位はその月末毎の途中経過を表わしたものです。



# みんなの ひろば

## いがわこの 夢



高橋夢之介さん (羽立)

I T 関連会社の社長になって、その会社を大きくしたいです。



鈴木 慎平さん (小今戸)

バスケットボール選手になって、ディフェンス王になってみたいです。



澤石 隼哉さん (井内)

整形外科医になって、スポーツなどでけがをした人を治したいです。

## 短歌

### 井川短歌会詠草

風吹きて揺れいる木々にことばありやさしく染みてまた草を取る 斎藤 節子  
 せがむ孫を高い高いと宙にあげ重さこらえきわが細き腕 斎藤 富美男  
 梅雨晴れの空に久々ゆったりと二羽のとんびが輪を描きおり 児玉千代子  
 雨続く青葉の庭を点すことざくろの花の朱色際立つ 伊藤ミヤ子  
 過去は互いに語らず酌み交わす同期の友らは十五に還りて 遠藤恵美子  
 循環器健診受けて異常なし沖縄旅行参加を決める 鈴木ヒロ子  
 ゆがかれて落の茎より吹きいでる傷みしこころの小さき沸騰 小林 康子  
 葉の陰にかくれしトマト色づきて畑で食めば格別の味 渡辺 京子  
 笑わせる笑えば帳消しになるようなお笑い芸人のよく動く口 すぎきいさむ

## イザンの 楽しい英会話



### Using Your Voice

声を出す

When you talk to people, you need to speak loudly so they can hear what you say.

人に話しかけるとき、相手に聞こえるように大きな声で話しかけましょう。

Dialogue

Amanda : Hey, Emily, can I talk to you ?

アマンダ：あら、エミリー、話しかけていい？

Emily : Sure, what's up ?

エミリー：いいわよ、どうしたの？

Amanda : I said "hello" to you this morning, but you didn't say anything.

アマンダ：今朝「おはよう」って言ったんだけど、何も言わなかったわね。

Emily : I'm sorry, I didn't hear you. You should speak louder.

エミリー：ごめん、聞こえなかったわ。大きな声で言って。

Amanda : Everyone always tells me the same thing !

アマンダ：みんなが同じことを言うの！

## ぼくたち、むしばなかったよ

2歳児歯科検診で、  
むし歯のなかったこどもたちです



あいる  
安田愛琉ちゃん  
(新間)



いちか  
渡部一花ちゃん  
(小泉)



はるま  
伊藤悠真ちゃん  
(大倉)



こう  
三浦 皓ちゃん  
(仲台)



せいご  
半田誠吾ちゃん  
(田中)



さきほ  
半田咲歩ちゃん  
(羽立)



はるき  
佐藤遥希ちゃん  
(街道)



## 「わいわい広場」さくらっこ

☆8月の予定(時間:9時30分～11時30分)

開催日	場所(内容)
1日(木)	健康センター ▶「おはなしの森」(10:30～)
2日(金)	こどもセンター
5日(月)	浜井川地区集会所 ▶フィンガーペイントであそぼう (10:30～)
8日(木)	健康センター
9日(金)	こどもセンター
12日(月)	健康センター
19日(月)	健康センター こどもセンター
22日(木)	▶「お誕生日会」(10:30～)
23日(金)	井内児童館
26日(月)	健康センター ▶「手作りらんど」(10:00～)
29日(木)	健康センター
30日(金)	井内児童館

※週3回(月、木、金)月曜日の場合は火曜実施。  
※8月15日(木)と16日(金)はお休みします。

夏本番! 厳しい暑さが続きます。水分を十分にとり、熱中症にならないように注意しましょう。また、冷たい物のとりすぎや、冷房の効かせすぎにご注意ください。朝や夕方の涼しい時間を上手に利用して、お外で元気に遊んで、いっぱい汗をかくことも大切です。水遊びには最適の時期です。わいわい広場の会場がこどもセンターの時には、プール遊びも楽しみたいと思いますので、水着と着替えの準備をしてきてくださいね。

### 手作りらんど

#### プラ板で作る親子ウインドウチャーム

□とき 8月26日(月) 10:00～11:15  
□場所 井川町健康センター  
□材料代 1セット 100円  
※参加される方は、8月19日(月)までにこどもセンターへお申込みください。

【問い合わせ】井川こどもセンター  
電話 874-4151 / 有線 4305

## 保健だより 8月分

### 健康相談・母子健康手帳交付

月日	健診名	内容	時間・会場
8月5日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00
19日	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康センター

### すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
8月23日(金)	すくすく学級	H25年5月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H24年8月、10月 H25年1月、4月生	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。  
○7ヶ月児(H25年1月生)は離乳食指導がありますので1時までに受付を済ませて下さい。

### 子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月～金曜日の13:30～16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話 880-3013

### 食生活改善推進協議会及び推進員養成講座

月日	内容	受付時間・会場
8月9日(金)	食生活改善推進協議会 ・レクダンス ・講話、調理実習	9:30～13:00 農環センター
8月27日(火)	食生活改善推進員養成講座 ・講話「健康づくり総論」	10:00～12:00 健康センター

### 定期予防接種のお知らせ

#### 【定期予防ワクチン接種の種類】

- ・MRワクチン接種
- ・三種混合予防接種
- ・不活化ポリオワクチン接種
- ・ヒブ(Hib)ワクチン接種
- ・ヒトパピローマウイルス予防接種(子宮頸がん予防ワクチン接種)※  
※副反応の報告を受け、積極的勧奨は差し控えております。
- ・BCG予防接種
- ・四種混合予防接種
- ・日本脳炎予防接種
- ・小児用肺炎球菌ワクチン接種

- 実施場所 井川町診療所
- 実施日 毎週水・木曜日(受付時間は要相談)
- 実施方法 予約制 ※接種希望日の1週間前までに要予約
- 予約先 井川町診療所 電話 874-2215 / 有線 4391

【問い合わせ】井川町健康センター 電話 874-3300 / 有線 4455

